



2020年8月6日

各位

上場会社名 リックス株式会社
 代表者 代表取締役社長 安井 卓
 (コード番号 7525 東証1部・福証)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 苅田 透
 (TEL 092-472-7311)

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

2020年5月14日に公表いたしました「2020年3月期決算短信」において、未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想および配当予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想

2021年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	17,200	550	600	350	42.83
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期 累計期間(2020年3月期)	21,335	1,238	1,298	844	103.37

2021年3月期通期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	34,400	1,070	1,170	700	85.67
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	43,246	2,577	2,720	1,826	223.60

2. 業績予想の理由

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による事業活動への影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、国内における緊急事態宣言の解除ならびに海外における経済活動の動きも見え始めていることから、当第1四半期の実績及び受注状況をふまえ、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき連結業績予想を算定いたしましたので公表いたします。

今後の見通しにつきましては、経済活動は再開されつつありますが、新型コロナウイルス感染症の早期終息は見込めないことから、当期については現在の状況が継続することを想定しています。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、鉄鋼業界や自動車業界など主要顧客業界において生産量の減少、設備投資の削減などの動きがみられ、売上高も減少する見込みです。利益面においても、経費削減等の対応を行いますが売上高減少の影響が大きく、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも前期比減益を予想しています。

※ 上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。

3. 配当予想

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2020年5月14日発表)	—	—	—
今回予想	15.00	15.00	30.00
当期実績	—	—	—
前期実績 (2020年3月期)	30.00	30.00	60.00

4. 配当予想の理由

当社は、株主への利益還元を重要な課題のひとつに考えて事業の経営にあたっており、財務体質強化のための内部留保を確保しつつ、安定配当を継続し、かつ業績に応じた適正な利益配分を行うことを基本方針としております。配当につきましては1株あたり7円を安定配当としつつ、個別配当性向30%を目標として経営成績に応じた配当を実施しております。

この方針及び当期の業績予想を勘案し、当期の配当は中間配当1株あたり15円、期末配当1株あたり15円、合計1株あたり30円を予定しております。

以 上